

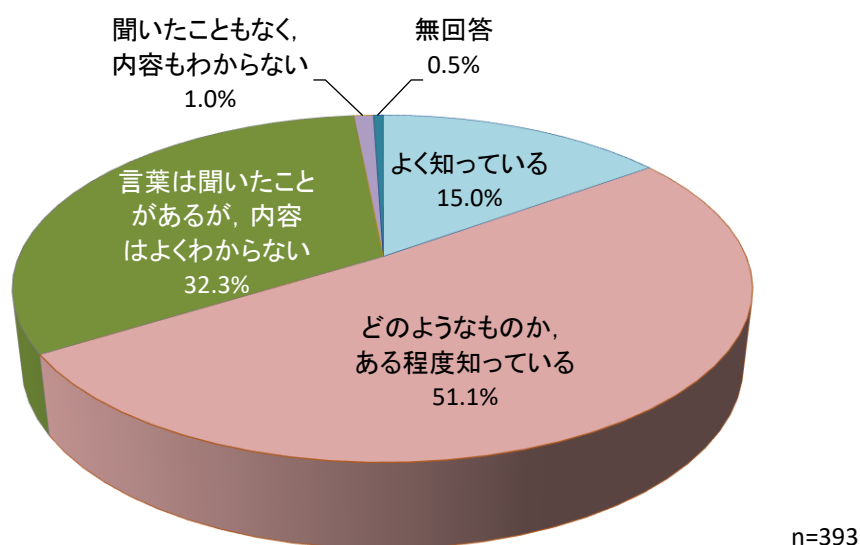
17. 特別支援教育について

(1) 「発達障がい」の認知度

◇ 「よく知っている」と「どのようなものか、ある程度知っている」を合わせた【知っている（計）】が6割半ば

| 問53 | 「発達障がい」について知っていますか。 | (○は1つ) |
|-----|-------------------------|--------|
| | | n=393 |
| 1 | よく知っている | 15.0% |
| 2 | どのようなものか、ある程度知っている | 51.1% |
| 3 | 言葉は聞いたことがあるが、内容はよくわからない | 32.3% |
| 4 | 聞いたこともなく、内容もわからない | 1.0% |
| | (無回答) | 0.5% |

<図IV-17-1>全体



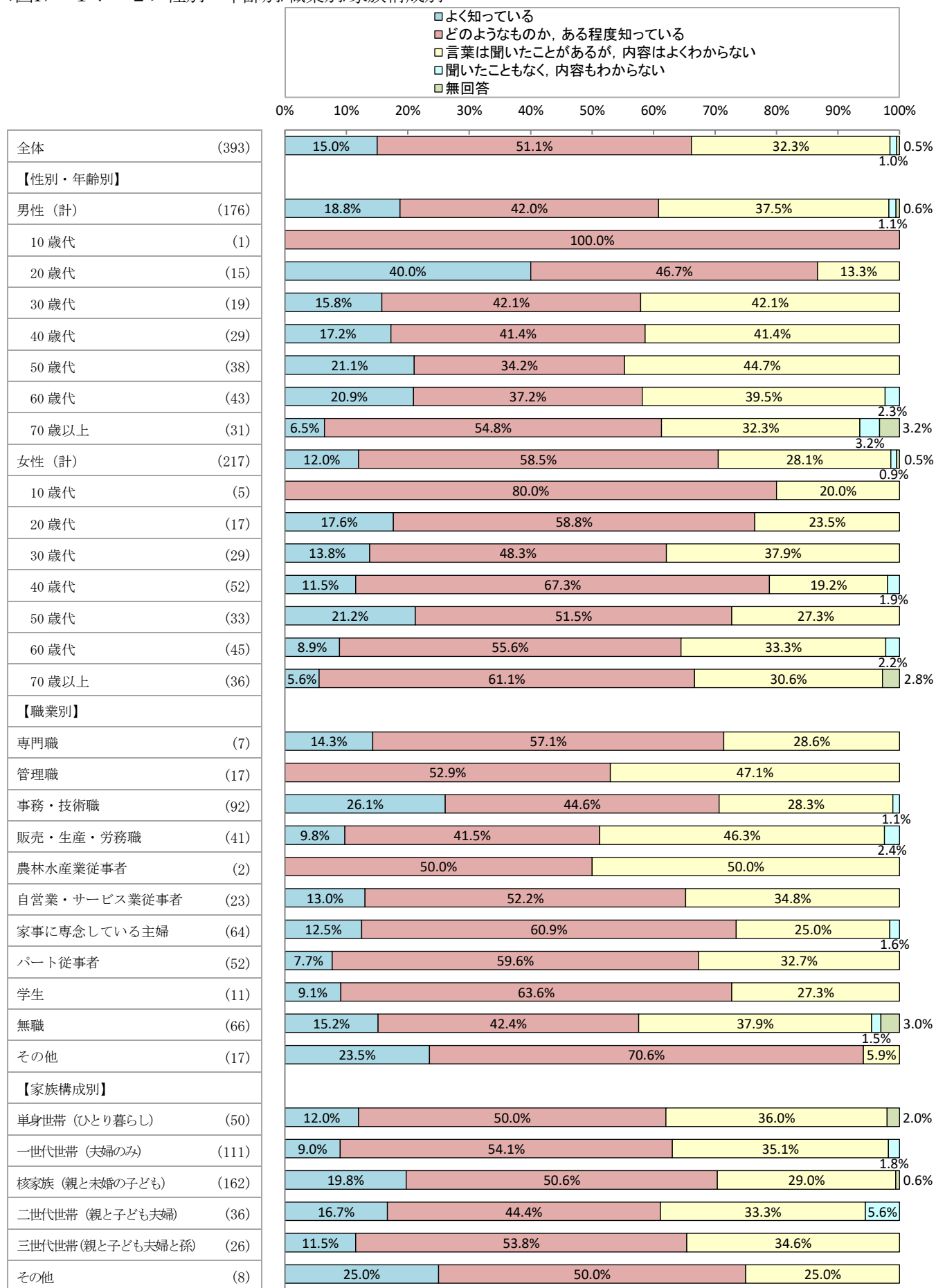
「発達障がい」の認知度については、「よく知っている」が15.0%、「どのようなものか、ある程度知っている」が51.1%で、これらを合わせた【知っている（計）】は66.1%であった。一方、「言葉は聞いたことがあるが、内容はよくわからない」が32.3%、「聞いたこともなく、内容もわからない」が1.0%で、これらを合わせた【わからない（計）】は33.3%であった。(図IV-17-1)

性別・年齢別でみると、【知っている（計）】は<男性/20歳代>が86.7%で最も高く、次いで<女性/40歳代>が78.8%と続いている。【わからない（計）】は<男性/50歳代>が44.7%で最も高かった。(図IV-17-2)

職業別でみると、【知っている（計）】は<家事に専念している主婦>が73.4%で最も高く、次いで<学生>が72.7%と続いている。【わからない（計）】は<販売・生産・労務職>が48.7%で最も高かった。(図IV-17-2)

家族構成別でみると、【知っている（計）】は<核家族（親と未婚の子ども）>が70.4%で最も高く、次いで<三世帯世帯（親と子ども夫婦と孫）>が65.3%と続いている。【わからない（計）】は<二世帯世帯（親と子ども夫婦）>が38.9%で最も高かった。(図IV-17-2)

<図IV-17-2>性別・年齢別/職業別/家族構成別

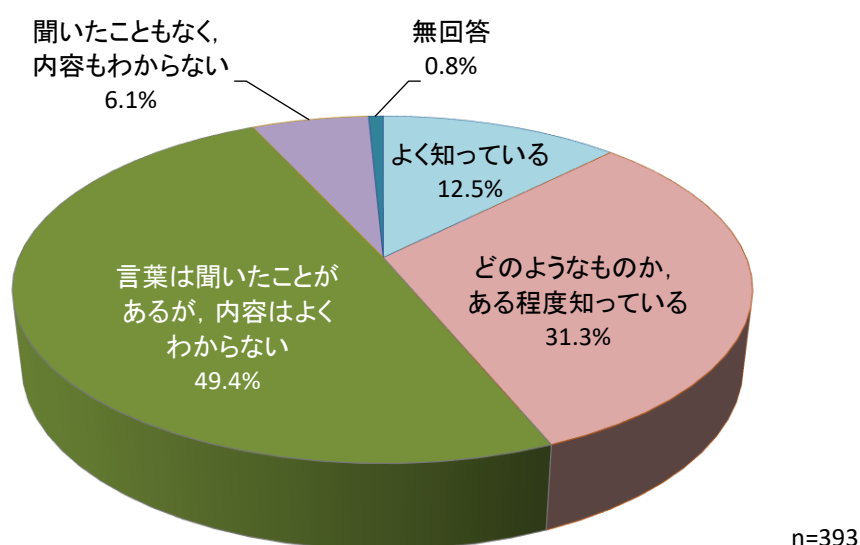


(2) 「特別支援教育」の認知度

◇ 「言葉は聞いたことがあるが、内容はよくわからない」と「聞いたこともなく、内容もわからない」を合わせた【わからない(計)】が5割半ば

| 問 5 4 | 「特別支援教育」について知っていますか。 | (○は1つ) |
|-------|-------------------------|--------|
| | | n=393 |
| 1 | よく知っている | 12.5% |
| 2 | どのようなものか、ある程度知っている | 31.3% |
| 3 | 言葉は聞いたことがあるが、内容はよくわからない | 49.4% |
| 4 | 聞いたこともなく、内容もわからない | 6.1% |
| | (無回答) | 0.8% |

<図IV-17-3>全体



「特別支援教育」の認知度については、「よく知っている」が 12.5%、「どのようなものか、ある程度知っている」が 31.3%で、これらを合わせた【知っている(計)】は 43.8%であった。一方、「言葉は聞いたことがあるが、内容はよくわからない」が 49.4%、「聞いたこともなく、内容もわからない」が 6.1%で、これらを合わせた【わからない(計)】は 55.5%であった。(図IV-17-3)

性別・年齢別でみると、【知っている(計)】は<女性/20歳代>が 58.8%で最も高く、次いで<女性/40歳代>が 55.8%と続いている。【わからない(計)】は<男性/40歳代>が 72.4%で最も高く、次いで<女性/30歳代>が 65.5%と続いている。(図IV-17-4)

職業別でみると、【知っている(計)】は<自営業・サービス業従事者>が 56.5%で最も高く、次いで<学生>が 54.5%と続いている。【わからない(計)】は<販売・生産・労務職>が 70.7%で最も高く、次いで<パート従事者>が 63.5%と続いている。(図IV-17-4)

家族構成別でみると、【知っている(計)】は<核家族(親と未婚の子ども)>が 50.6%で最も高く、次いで<三世帯世帯(親と子ども夫婦と孫)>が 42.3%と続いている。【わからない(計)】は<二世帯世帯(親と子ども夫婦)>が 63.9%で最も高く、次いで<一世帯世帯(夫婦のみ)>が 62.2%と続いている。(図IV-17-4)

<図IV-17-4>性別・年齢別/職業別/家族構成別

